

FD 活動の実績・報告 (2021 年度)

南山大学 FD 委員会
委員長 沢登文治

「学生による授業評価」を始め、南山大学の FD 活動は、南山大学自己点検・評価委員会が主体となって行ってきました。その後 2001 年度に南山大学自己点検・評価委員会の下部組織として「学生による授業評価実施小委員会」が設置され、「学生による授業評価」の実施案策定および授業改善のための FD 活動の企画立案を担うこととなりました。2005 年度には、学生による授業評価実施小委員会の役割を引き継ぐ形で、南山大学自己点検・評価委員会(現内部質保証委員会)の下部組織として「南山大学ファカルティ・ディベロップメント (FD) 委員会」が設置されました。「学生による授業評価」以外の主な活動としましては、2003 年度より事前アンケートにより見学を了承した教員の授業を参観する、「日常的授業参観」を実施しています。また、不定期ではありますが、2001 年度より授業研究会、授業見学会、FD 講演会、FD 懇談会等を開催しています。

【当初計画・活動内容】

<継続している活動>

1. 「学生による授業評価」の実施

「学生による授業評価」アンケートを年 4 回行いました。2021 年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、オンライン授業、対面授業及びハイブリッド授業と授業形態の変更を余儀なくされましたが、年間を通して予定通りアンケートを実施しました。

2. FD 委員会による全学規模の FD 研究会・研修会

全学 FD 企画として『学生の自主的・主体的な学びを促すオンラインを活用した国際共修とは』【発表者：KISALA, Robert 学長 (人文学部キリスト教学科)、宮原佳昭准教授 (外国語学部アジア学科)、籠橋一輝准教授 (国際教養学部国際教養学科)、RIESSLAND, Andreas 准教授 (外国語学部ドイツ学科)、山田貴将講師 (国際センター特別任用講師)】を 2021 年 11 月 24 日(水)にオンラインで行いました。教員の参加者は 51 名でした。

3. 学部・学科等の各単位による FD 活動の推進

(1) 各単位で実施される FD 研究会・研修会の推進

各単位が積極的な活動を行い、42 件の FD 研究会・研修会が実施されました。特に今年度は、各単位におけるカリキュラムや制度の見直しを目的とした研究会・研修会が多く実施されました。

(2) 「学生による授業評価」に対する科目開講主体によるレビューを踏まえた FD 活動

「学生による授業評価」結果を踏まえたFD活動の提案には至りませんでした。

4. 日常的授業参観の推進

授業参観実績は3件でした。なお、参観不可科目は0科目ですべての科目が参観可能でした。

5. 各種FD情報の提供

(1) Webページの運用

南山大学Webページに学内および学外のFD講演会等の情報を掲載しました。

(2) FD関連図書の購入

2018年度より、教員の希望するFD関連図書を購入できることとしました。

6. FD研修会参加費等の補助

2件のFD研修会等に対して参加費の補助を行いました。また、全国私立大学FD連携フォーラム(JPFF)が運営する「実践的FDプログラム オンデマンド講義」を大学負担で受講できることを可能とし、11名の教員の申込がありました。

【2020年度からの申し送り課題】

1. 「学生による授業評価」の回答率の改善

FD委員会で、授業評価実施に係るアナウンスを徹底していただくよう教授会等での呼びかけをお願いしました。

【2021年度の重点活動】

1. 「学生による授業評価」アンケートの実施に関する検討

コロナ禍における授業形態の変化に合わせて、「学生による授業評価」アンケート設問項目の見直しを図り、2022年度に向けて変更を加えました。次年度以降もより良い「学生による授業評価」アンケート実施を目指して継続して検討を続けることとします。

2. 学生の自主的・主体的学びを促すためのFD企画

全学FD企画として『学生の自主的・主体的な学びを促すオンラインを活用した国際共修とは』を実施し、教育活動の知識を深めました。

以上